エゾウコギ種

Siberian Ginseng

Eleutherococcus senticosus (Rupr. et Maxim.) Maxim.



エゾウコギ種審査基準

I. 審査基準の対象(Subject of these Guidelines)

この審査基準は、ウコギ科(Araliaceae)ウコギ属(*Eleutherococcus* Maxim.)のエゾウコギ種(*E. senticosus* (Rupr. et Maxim.) Maxim.)の全ての品種に適用する。

Ⅱ. 提出種苗(Material Required)

- i) 種苗の形態 株分け苗又は組織培養苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii)数量 24 粒
- iv)提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

Ⅲ. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 20個体(2反復以上に分割)
- iii) 栽培期間 2 生育周期

ただし、区別性及び均一性の結果が明確な場合は2生育周期目を 省略することができる。

iv)調查方法

調査個体数 特に指示がない限り、生育中庸の5年生株10個体又は各個体から 採取した部分10個とする。果実の調査は1花序あたり20粒とする。 均一性は供試した全ての個体で判定する。

調査時期等 特に指示がない限り、調査は1株中の最長茎について行う。特に 指示がない限り、果実、種子の形質の調査は枝頂の最大花序につい て行う。

v)特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を 添えて申告し、審査当局がそれに同意した場合は実施することがあ る。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性(DUS)審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、供試個体数が20のとき、許容される異型個体数は1である。

V. グループ分けに使用する形質(Grouping of Varieties)

- i) 樹姿(形質1)
- ii) 開花期(形質 12)
- iii) 花序の型 (形質 13)
- iv) 果房の姿勢(形質 17)

v) 果実の色 (形質 22)

vi) 落葉期(形質 26)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G: グループ分けに使用する形質

(*): 品種記載の国際調和のための必須調査形質

QL: 質的形質 QN: 量的形質

PO: 擬似の質的形質

(+): WⅢに特性表の説明図等を示す

MG: 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS:植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG: 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS:植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け (特性表のピンク色の部分): 願書に添付する説明書 (種苗法施行規則第7条、 別記様式第2号) に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、 5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状 (Sta	階級 (Note)	
(日本語)	(English)	(Note)
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

	状態					
	階級 (Note)					
(日本語)	(English)	(Note)				
極小	very small	1				
かなり小	very small to small	2				
小	small	3				
やや小	small to medium	4				
中	medium	5				
やや大	medium to large	6				
大	large	7				
かなり大	large to very large	8				
極大	very large	9				

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	U P 記 記 V		(Characteristics)		定義	調査	階	状態 (State)		標準品種	備
号	V No.	号	(日本語)	(English)		方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
1		QN	樹姿	Plant: type	株全体の姿	観察	1	直立	erect		
		(+)				VG	2	中間	medium		
		G					3	開張	spreading	在来種	
2		QN	樹高	Plant: height	最長茎の地際から茎頂までの高	測定	3	低	low		
		(+)			8	cm	5	中	medium	在来種	
						MS	7	高	high		
3		QN	茎の数	Stem: number	茎の多少	観察	3	少	few		
						VG	5	中	medium	在来種	
							7	多	many		
4		QN	茎の太さ	Stem: diameter	最長茎の地際部の直径	測定	3	細	thin		
		(+)				mm	5	中	medium	在来種	
						MS	7	太	thick		
5		QL	とげの有無	Current year's	当年枝の刺針の有無	観察	1	無	absent		
		(+)		branch: spine		VG	9	有	present	在来種	
6		QN	葉の長さ	Leaf: length	頂小葉の長さ	測定	3	短	short		
		(+)				cm	5	中	medium	在来種	
						MS	7	長	long		
7		QN	葉の幅	Leaf: width	頂小葉の幅	測定	3	狭	narrow		
		(+)				cm	5	中	medium	在来種	
						MS	7	広	broad		
8		PQ	葉の形	Leaf: shape	最長茎・最大葉の頂小葉の形	観察	1	楕円形	elliptic	在来種	
		(+)				VG	2	倒卵形	obovate		
							3	倒披針形	oblanceolate		

形質番	形質番号 No 号		形 質 (Characteristics)	定義	調査	階	状態 (State)		標準品種	備考	
号	No.	号	(日本語)	(English)		方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	与
9		QN	葉の緑色の濃淡	Leaf: green color	葉の表面の緑色の濃淡	観察	1	淡	light		
				on upper side		VG	2	中	medium	在来種	
							3	濃	dark		
10		QN	葉柄の長さ	Petiole: length	葉柄の長さ	測定	3	短	short		
		(+)				cm	5	中	medium	在来種	
						MS	7	長	long		
11		QL	葉柄の着色の有	Petiole: color	葉柄基部の着色の有無	観察	1	無	absent	在来種	
			無			VG	9	有	present		
12		QN	開花期	Flowering time	最大花序が 50%開花した時期	測定	3	早	early		
		G				月日	5	中	medium	在来種	
						MG	7	晚	late		
13		QL	花序の型	Inflorescence: type	散形花序の単性・複数の別	観察	1	単性	single		
		(+)					2	複数	multiple	在来種	
		G									
14		QN	花序の大きさ	Inflorescence:	最大花序の直径	測定	3	小	small		
		(+)		diameter		cm	5	中	medium	在来種	
						MS	7	大	large		
15		PQ	花冠の色	Corolla: color	開花直後の花冠の色	観察	1	白	white		
						VG	2	黄白	yellow white	在来種	
							3	緑白	green white		
16		QN	花柄の長さ	Peduncle: length	最大花序の花柄の長さ	測定	3	短	short		
		(+)				cm	5	中	medium	在来種	
						MS	7	長	long		

形質番	形質番号 No 号		形 質 (Characteristics)	定 蓋	ну-ту-ш-	階	状態 (State)		標準品種	備	
号	No.	号	(日本語)	(English)		方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
17		QL	果房の姿勢	Fruit cluster:	完熟期の果房の姿勢	観察	1	直立	erect	在来種	
		(+)		attitude		VG	9	下垂	hang		
		G									
18		QN	果房の大きさ	Fruit cluster:	完熟期の果房の直径	測定	3	小	small		
		(+)		diameter		cm	5	中	medium	在来種	
						MS	7	大	large		
19		PQ	果房の形	Fruit cluster: shape	完熟期の果房の形	観察	1	球形	globose		
		(+)				VG	2	扁球形	oblate	在来種	
							3	半球形	half globose		
20		QN	果実の長さ	Fruit: length	最大花序の果実の長さ	測定	3	短	short		
		(+)				mm	5	中	medium	在来種	
						MS	7	長	long		
21		PQ	果実の形	Fruit: shape	果実の形	観察	1	球形	globose	在来種	
		(+)				VG	2	楕円形	elliptic		
22		PQ	果実の色	Fruit: color	完熟期の果皮の色	観察	1	黒紫色	black violet	在来種	
		G				VG	2	その他	other		
23		PQ	果肉の色	Fruit: fresh color	完熟期の果肉の色	観察	1	緑	green		
						VG	2	赤	red	在来種	
24		PQ	種子の形	Seed: shape	種子の形	観察	1	半円形	semi-circular	在来種	
		(+)				VG	2	半楕円形	semi-elliptic		
25		QN	種子の数	Seed: number	1果当たりの種子の数	測定	3	少	few	在来種	
						MS	5	中	medium		
							7	多	many		

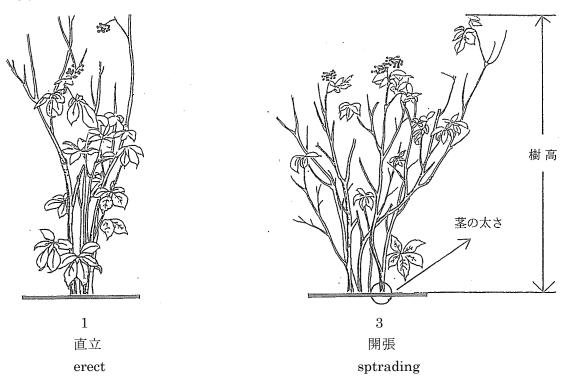
形質番	菜 0		形質 (Characteristics)			調査	階	状態 (State)		標準品種	備
号	No. 号 (日本語)	(日本語)	(English)	万海	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考	
26		QN	落葉期	Leaf fall time	50%落葉した時期	測定	3	早	early		
		G				月日	5	中	medium	在来種	
						MG	7	晚	late		
27		QL	ストロンの有無	Root: stolon	ストロンの有無	観察	1	無	absent		
						VG	9	有	present	在来種	
28		QN	根の太さ	Root: diameter	最大根の直径	測定	3	細	thin		
						mm	5	中	medium	在来種	
						MS	7	太	thick		
29		QN	根の色	Root: color	根の表面の褐色の濃淡	観察	1	淡	light	在来種	
						VG	2	中	medium		
							3	濃	dark		
30		QN	エタノールエキ	Content of ethanol	乾燥根の希エタノールエキス含	測定	3	少	few		
		(+)	ス含有率	extract	有率	%	5	中	medium	在来種	
						MG/	7	多	many		
						MS					
31		QN	イソフラキシジ	Content of	乾燥根のイソフラキシジン含有	測定	3	少	few		
		(+)	ン含有率	isofraxidin	率	%	5	中	medium	在来種	
						MG/	7	多	many		
						MS					
32		QN	乾物率	Rate of drying root	根の風乾歩留まり(風乾根重/	測定	3	少	few		
					新鮮根重×100)	%	5	中	medium	在来種	
						MG/	7	多	many		
						MS					

Ⅷ. 特性表の説明(Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 樹姿 Char.1 Plant: type

形質 2 樹高 Char.2 Plant: height

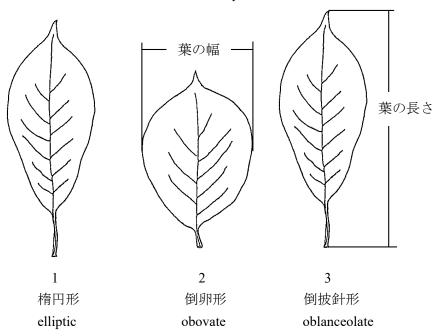
形質 4 茎の太さ Char.4 Stem: diameter



形質 5 とげの有無 Char.5 Current year's branch: spine

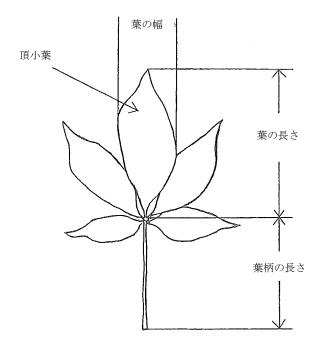


形質 6 葉の長さ Char.6 Leaf: length 形質 7 葉の幅 Char.7 Leaf: width 形質 8 葉の形 Char.8 Leaf: shape



形質 6 葉の長さ Char.6 Leaf: length 形質 7 葉の幅 Char.7 Leaf: width

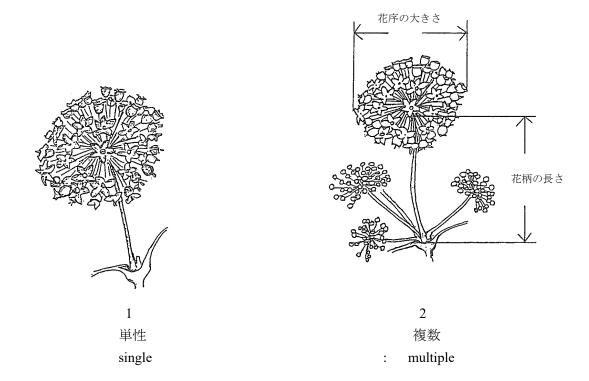
形質 10 葉柄の長さ Char. 10 Petiole: length



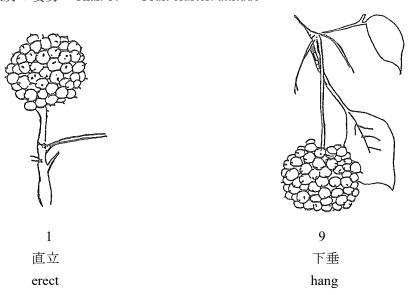
形質 13 花序の型 Char. 13 Inflorescence: type

形質 14 花序の大きさ Char. 14 Inflorescence: diameter

形質 16 花柄の長さ Char. 16 Peduncle: length



形質 17 果房の姿勢 Char. 17 Fruit cluster: attitude

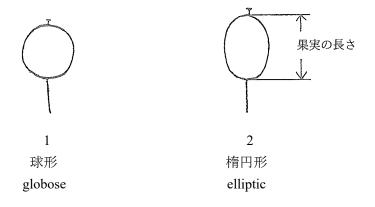


形質 18 果房の大きさ Char.18 Fruit cluster: diameter 形質 19 果房の形 Char.19 Fruit cluster: shape

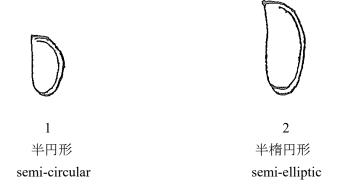
果房の大きさ

1
2
3
球形
globose oblate half globose

形質 20 果実の長さ Char. 20 Fruit: length 形質 21 果実の形 Char. 21 Fruit: shape



形質 24 種子の形 Char. 24 Seed: shape



形質 30 エタノールエキス含有率 Char. 30 Content of ethanol extract

希エタノールエキス含有量の測定方法 (第十三改正日本薬局方)

試料 $250\sim500g$ を採取し、48 メッシュ以下に粉砕した後、薄く広げて平均した部分から分析用試料 5g を採取し、あらかじめ重量を量ったはかり瓶に入れ、その重量を精密に量り、105 で 5 時間乾燥し、デシケーター(シリカゲル)で放冷し、その重量を精密に量る。再びこれを 105 で乾燥し、1 時間ごとに重量を精密に量り、恒量になったときの減量を乾燥減量(%)とする。

別に、分析用試料 2.3g を精密に量り、適当なフラスコに入れ、希エタノール 70ml を加え、時々振り混ぜて 5 時間侵出し、更に 16~20 時間放置した後、ろ過する。フラスコ及び残留物は、ろ液が 100ml になるまで希エタノールで洗う。ろ液 50ml を水浴上で蒸溜乾固し、105℃で 4 時間乾燥し、デシケーター (シルカゲル)で放冷後、その重量を精密に量り、2 を乗じて希エタノールエキスの量とする。乾燥減量によって得た数値より乾燥物に換算した試料量に対し、エキス含量 (%) を算出する。

形質 31 イソフラキシジン含有率 Char. 31 Content of isofraxidin

イソフラキシジン含有量の測定方法

分析用試料 500mg を 50ml のねじ栓付き遠沈管に精秤し、アセトニトリル/水/ギ酸 (15:85:1) 25ml を加え、30 分間振とうする。この溶液を 3000rpm で 10 分間遠心分離した後、上澄み液を $0.45\,\mu$ m のフィルターを用いてろ過し、ろ液を書きの HPLC の条件で分析する。

機器 高速液体クロマトグラフ (HPLC)

カラム ODS $(6\phi \times 150 \text{ mm})$

移動相 アセトニトリル/水/ギ酸(14:86:1)

流速 1.5ml/分

カラム温度 35℃

測定波長 345nm

注入量 10μ0

(山岸喬、姉帯正樹、後藤徹、金島弘恭:エゾウコギ中の Isofraxidin の定量、道衛研所報第 35 集、1985.)